

令和 7 年度
(一社) 静岡県臨床衛生検査技師会
第 4 回理事会

日時 令和 7 年 11 月 28 日 (金)
14 時 00 分～18 時 00 分
場所 (一社) 静岡県臨床衛生検査技師会事務所及び WEB 開催

令和 7 年度 (一社) 静岡県臨床衛生検査技師会 第 4 回理事会

日 時 : 令和 7 年 11 月 28 日 (金) 14 時 00 分～18 時 00 分

場 所 : (一社) 静岡県臨床衛生検査技師会事務所及び WEB 開催

出席者 : 現在役員数 20 名 (理事 18 名・監事 2 名)

羽切政仁 高橋詩帆 原宣紀

市川佐知子 村越大輝 松浦裕 (監事)

齋藤晴義 畑本大介 亀山拓哉 風間文美代

前澤圭亮 直田健太郎 山口聰子 石井浩崇

鈴木千恵子 (書記)

(15 名／全 20 名中 うち理事 14 名／18 名 監事 1 名／2 名) ※敬称略

欠席 : 岩崎佐知子 久留島幸路 須田達也 坂根潤一 山下計太 (監事)

議長及び議事録署名選出

議長 羽切政仁

議事録記名人 高橋詩帆 原宣紀 市川佐知子 松浦裕 山下計太

【報告事項及び議題】＊敬称略

1. 前回議事録確認（羽切）

令和7年度 第3回理事会議事録が承認された。

2. 日臨技・中臨技関連（直田・羽切）

- 1) 1/18、1/25 愛知県開催のタスクシフト講習会を静臨技会員に対し広報するか否か
→県内講習会を3/1開催予定のため、今回静臨技会員向けには広報を行わない
- 2) 政府災害訓練がR8・11/27～28で行われ静臨技も参加、詳細は後日
- 3) 第66回中部圏支部医学検査学会の開催候補日
場所 プラサヴェルデ
日にち 第一候補日 2028年11月11・12日 第二候補日 2028年11月18・19日
第一候補日を直田理事より日臨技へ伝えていただくことになった
- 4) 超音波精度管理用ファントムについて
メディで所見付きのファントムを使用し好評を得たため静臨技で購入し貸し出してはどうか
貸し出し料金については今後検討
ファントムの見積もりを鈴木がもらい齋藤理事と検討する
- 5) スタートアップ研修会について
ボーリングだけではなく研修会も開催、「学会発表のやり方について」という題材で村越理事に依頼。日時を2月か3月で早急に決定
- 6) 支部会について
支部会は次期役員選出を依頼する機会になるため、開催準備を進めていくよう指示された
- 7) MTJ oneについて
メディや減塩などの取材を依頼してもよいのではという意見が出された。
- 8) D・リレーションズについて
静臨技からのアナウンスは控える
- 9) 日本衛生検査所協会 中部支部検査大会について
羽切会長が出席された、次は4年後
- 10) 尿沈渣アンケート
日臨技中部圏支部より協力要請、医師が回答なので理事施設は協力するように

3. 東中西部支部関連

- 1) 西部支部報告・審議事項（市川）
 - ①報告事項
 - a) 減塩低カロリープロジェクト2025
150名の応募ありましたが例年通り抽選で66名に

2) 東部支部報告・審議事項(高橋)

① 報告事項

a) 令和 7 年度 伊豆市社会福祉大会報告

開催日時：令和 7 年 10 月 11 日（土）

開催場所：修善寺生きいきプラザ 参加理事：高橋副会長、岩崎支部長、須田理事、鈴木理事
測定者：約 80 名（血圧測定および ABI・API による血管機能スクリーニング）

- ・来年度は他イベントに変更を検討中
- ・今年度のふく see 福祉まつりを観察したが主催者が NPO 団体のため要検討
- ・伊豆市社会福祉大会は理事だけの参加となつたが今後は東部支部会員も参加できる方が良いのではないか

b) メディメッセージ 2025 報告

開催日時：令和 7 年 11 月 15 日（土）16 日（日）

開催場所：キラメッセぬまづ 多目的ホール

- ・実験コーナーは大盛況だったので引き続き行う
- ・顕微鏡コーナーの集客が多く次回はスペースを広くすることも検討
- ・スタッフの手配を支部単位の開催に戻しても良いのでは（以前は支部単位だったが、要員が集まらず理事の参加を募った経緯あり）

② 審議事項

a) 令和 8 年度 定期総会 県学会について

開催日時：令和 8 年 6 月 20 日（土）開催場所：あざれあ（予定）

- ・1 月に坂根事務部長にあざれあ予約を依頼
- ・今回も総会（午前・WEB）・県学会（午後・現地）と今まで通りで良いのではないか
- ・発表優先で教育講演はいらないのではないか
- ・県学会の後、懇親会を開きたい
- ・一般演題の公募を 2 月中・抄録を 3 月中旬・プログラムを 4 月中とし 1 月の HP に日時と演題募集を載せる
- ・県学会のテーマを今後ずっと同じものにしたらどうか、若者のためのテーマで統一し全理事で考える
- ・印刷は相見積もりを取ること

3) 中部支部報告・審議事項(村越)

① 報告事項

a) 令和 7 年度 「検査と健康展」終了報告

開催日時：9 月 27 日（土） 累計参加者：898 名

- ・支出：806,353 円（日臨技補助金 500,000 円 静臨技 306,353 円）前年度は 761,173 円

昨年に比べて支出が増えた、行動費の増額の影響と応援技師の交通費の差額。

b) 令和 7 年度 「静岡県臨床検査精度管理調査」

- ・開催日時：令和 7 年 12 月 6 日（土）14 時～17 時
12 時 50 分からミーティング（会長挨拶）なので集合時間は 12 時 30 分過ぎくらいで
 - ・理事と各部門の責任者で実務担当となります。
 - ・現地参加は 74 名（11/17 時点）最終 226 人（11/28 締め切り）
参加登録がまだ済んでいない理事は本日中に登録をお願いします。
 - ・報告書作成完了（300 部作成）
 - ・配布完了 — 各施設（126）、校閲医師（6）、精度管理委員 WG（39）、
静岡県健康福祉部（1）
 - ・精度管理報告会終了後に配布予定 — 日本医師会（1）、静岡県医師会（1）、都市医師会
(23)、中部圏技師会（5）への配布は後日 総配布数：202 部
 - ・当日参加者に配布予定、参加人数を見て増刷対応可能。
-
- ・横断幕なし
 - ・集合型はアンケートをするがキーワードは入力不要、WEB 参加者はキーワードあり
 - ・部門員の集合は来られる方は早めに来てください
 - ・発表者の顔は写さず音声のみ録音
 - ・飛び込みの参加者用に領収書の準備をお願いします。（風間学術会計）
 - ・受付が 4 階で会場は 6 階なので受付係は案内をお願いします

4. 各部報告・審議

1) 学術部（原）

① 報告事項

a) 研修会申請・生涯研修登録

・開催申請

20251129 第 1 回染色体遺伝子部門研修会	: Web 開催
20251130 減塩・低カロリープロジェクト	: 浜松市医師会館
20251206 臨床検査精度管理調査報告会	: あざれあ + オンデマンド 配信
20251210 第 2 回生物化学分析部門研修会	: Web 開催
20251220 第 4 回臨床生理部門研修会	: 静岡県産業経済会館+Web
20260117 第 3 回輸血細胞治療部門研修会	: 静岡労政会館
20260131 第 5 回臨床生理部門研修会	: Web 開催
20260208 第 25 回静岡血液フォーラム	: 静岡グランシップ

・終了報告

20251011 第2回臨床血液部門研修会	参加者：51名
20251018 第3回臨床生理部門研修会	参加者：26名
20251025 第2回病理細胞部門Web型研修会	参加者：49名

b) タスクシフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会

開催日：2026年3月1日（日）

会場：プラサヴェルデ（東部）

定員：60名

- ・東部理事に実務員として参加協力を呼び掛ける。東部支部長の岩崎理事へ依頼していく。
- ・日臨技通知に従い講習会開催時に隣県への開放が必須となる。今回は東部地区開催のため神奈川県に対し直田理事へ窓口となって頂いた。開催案内配信依頼済み。次年度以降は他県と共同開催になる見込み。
- ・参考：静臨技R7.11.20時点 基礎講習履修済者 61名 基礎講習履修中者 124名

c) 静岡県衛生検査所精度管理専門委員会 10月21日（火）

Web開催 参加者：市川副会長・岩崎理事・原副会長

d) 衛生検査所精度管理責任者等研修会 11月22日（土）

静岡県庁別館

現委員の加藤美由紀氏が任期満了に伴い退任の意向を示した。黒山氏へも意向について確認しながら次期候補者を選出する

e) 医療関連サービスマーク実地調査 12月4日（木）

原副会長出席

f) 第3回静岡県臨床検査精度管理委員会 令和8年1月7日（水）

Web開催 参加者：羽切会長・坂根事務局長・齋藤会計部長 村越精度管理統括
風間理事・原副会長

② 審議事項

a) 学術部（研修会・精度管理）運営に必要なPC増台希望

学術部門・精度管理WGにイベント開催時、各自が持ち寄れるPC台数について調査実施

貸出希望：学術部門1部門、精度管理部門2部門

- ・デスクトップ型PCもしくはタブレットは所有しているがノート型PCはない
- ・所有しているPCはOSが古くフリーズしてしまう恐れあり（フリーズした経験あり）
- ・個人所有のPCを持ち運び故障した場合、保証について技師会が負担してもらえるのであれば可能
- ・現部門員の任期中には対応できても後任者が対応していくかは不確か
- ・研修会開催時に個人PCではなく自院所有のPCを借用している

上記理由から継続的に運営していくために、静臨技で貸し出し体制を整えて頂きたい

(協議)

- ・理事会から貸し出せるのは 2 台なのでもう 1 台欲しい
- ・事務にある PC はレンタルだが保証はない
- ・勉強会開催施設の備品をレンタルするなども検討
- ・貸し出していることを知らない部門員がいるためアナウンスをし、実績を確認してから PC のレンタルを検討する
- ・その他必要な備品についても要望があった（ヘッドセットマイク、名札ケース等）
- ・静臨技所有の PC1 台を増設予定として次年度予算に盛り込んでいく。研修会備品として貸出できるものの整理を行っていく

b) 事務所備品貸し出し申請書を作成

- ・注意事項をよく読んでまずは事務所に電話連絡、メールで申請

c) 学術部門研修会の運営費補填について（風間理事）

- ・メネルジアからの研修費の支払いは、カード決済から約 2 か月後となっている。

部門によっては、次の研修会の運営費が足らなくなり部門会計担当者などによる一時立て

替えが発生してしまうため、要望のあった部門には臨時で運営費の補填をしてもらいたい。

状況により、初年度の各学術部門の運営費を増額できるかご検討いただきたい。

→各部門の現状収支を考慮しながら風間理事が補填に必要な金額を策定する

（次年度学術部門事業計画を 2026 年 1 月末までに策定予定）

d) メネルジアシステム契約について

- ・現在の契約は月額で 19,800 円、年額一括支払いだと 198,000 円で 39,600 円の削減
今後も継続するのであれば年額払いへ切り替えたい。

→もう少し様子を見る

- ・会員からの評価は高いが、運営側（各部門）からは本システムでは県外参加者を取り込めない、決済後の入金にタイムラグがあるなどして次回研修会の予算が立てにくいなどの意見が挙がっている。

今までのやり方に固執せずに新しいやり方も模索する/

県外会員からの研修会参加の啓蒙として日臨技 HP 上の表記方法や、中部圏支部部門長会議で静臨技研修会参加に関する変更点について伝えて頂くよう対策を講じている。静臨技主催の研修会は、本来、静臨技会員のスキル向上を目的とした研修会である。

e) 次年度学術部門員選出について

- ・次年度学術部門ならびに精度管理調査 WG について選出依頼中。
- ・各部門員の選出は 1/31 までとしている。部門内で人選困難となった場合には各地区支部長に人選協力を依頼する。
- ・臨床検査総合部門中部支部一名の人選は、引き続き中部理事施設内から行っていく。

2) 組織部(市川)

①報告事項

a) 各種表彰

- ・令和 7 年結核研究奨励賞
→HP 掲載中
- ・第 45 回福見秀雄賞・第 61 回小島三郎賞の推薦
→HP 掲載中
- ・令和 8 年度秋の叙勲・褒章候補者の推薦
→該当者なし

b) 会員の異動

- ・令和 7 年 9 月 10 月分の異動
皆様からの意見・問い合わせ等、なし

c) 求人関連

- ・前回の理事会後から 11 月まで掲載依頼 8 件、削除依頼 6 件
- ・前回の理事会後、掲載について問い合わせなし

d) 連盟

- ・日本臨床衛生検査技師連盟 主催勉強会を 10/15、11/19 に開催した
- ・令和 7 年 10 月 27 日（月）日本臨床検査技師連盟常任執行委員会 出席（石井）

2) 審議事項

a) 県との災害協定について

- ・9/19 以降の進捗
県とのやり取り
長野県（県・卸連合・技師会の 3 者間協定例）について問い合わせ
→日臨技の板橋さんにも協力頂き、詳細については協定締結後に進め、先ずは
3 者間協定締結を目指すことを提案
- ・11/11 県から三者協定（案）届く
→卸連合へ協定（案）確認依頼
11/18 羽切会長、直田理事、組織部で Web 会議開催
- ・11/19 日臨技の板橋さんへ話し合った内容を含め、相談
→静臨技及び卸連合と県との災害協定について（案）が作成された
- ・協定（案）や細目の内容、中でも活動場所は県内外とすること、協定締結後は協定の内容でもある災害訓練への協力の必要性について理解、承認が得られた。

- ・災害派遣協力者の登録を促すため、登録の条件である VOD 研修会の受講、所属長の理解を得る等、会員に広く周知していく。
- b) 令和 8 年度会費・入会金及び会費免除者設定について
 - ・年会費 5,000 円、入会費 500 円、再入会 0 円で承認
 - ・会費免除者 名誉会員の 3 名（静臨技が負担）
 - ・現時点で被災申請等の減免対象者なし、日臨技からの連絡を待つこととなった。
- c) 慶弔規定について
 - ・規程内の文言の「施設連絡責任者」「施設責任者（所属長）」を施設連絡責任者に統一
→周知目的で慶弔対応等、施設連絡責任者の会務を年度初めに一斉メールする
→学術部や渉外広報部でも周知する内容がないか、次回理事会にて審議
- d) 令和 6 年度会員名簿の回収について
 - ・紙媒体の会員名簿の回収をどうするか次回の理事会で審議

3) 渉外広報部（高橋）

① 報告事項

- a) 静臨技ニュース 10 月号
一斉送信及びホームページ掲載済
- b) 静臨技ニュース内容
10 月号
検査と健康展 2025 開催報告
令和 7 年台風 15 号災害静岡県義援金について
会員投稿
静臨技学術部より重要なお知らせ
臨床検査関連研修会
行事予定
- c) 静臨技ニュース 11 月号・・・配信済み
- d) 静臨技ニュース
 - ・会員投稿の挿絵について
→「いらすとや」のフリー素材又は、投稿者撮影写真のみに徹底する
 - ・投稿依頼理事は匿名希望者には施設名を出して良いか聞く
- e) ホームページリニューアルについて
 - ・HP の概要ができたので理事会前に確認した
 - ・現時点では PC・スマホは見られるがタブレットはまだ
 - ・「会員の皆様へ」が小さい

- ・上のバナーが大きすぎる
- ・お知らせの箇所が多い
→グローバルスタンダードである
- ・バナーが動いているが固定にしてはどうか
→スマホで見ると一行に2個しか表示できないのでスクロールが大変だが
1度固定にしてみる
- ・カレンダーで翌月にするのが不便
- ・データ移行
16年分あるが精度管理・議事録・収支報告以外は2年間分くらい残す
バックアップは事務所のPCに
- ・お知らせはこちらで消さなければならないが残しても容量負荷は少ない
- ・学術の研修会は終了後1週間で消す
- ・求人情報の掲載は半年

4)会計部(齋藤)

①報告事項

- a) 日臨技から下記の送金がされたことを報告された。
 - ・令和7年度会費 15,000円
 - ・令和7年度入会金 1,500円
 - ・送金合計 16,500円
 - ・県からの補助金 1,000,000円

5) その他(羽切)

①審議事項

- a) 年賀状の送付について
 - ・他県の地臨技はなし、お付き合いのあるところのみとする

書記 鈴木 千恵子

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

議長 羽切政仁

氏名 _____ 印

議事録記名人

高橋詩帆 原宣紀 市川佐知子 松浦裕 山下計太

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印